

平成24年度第3回弘前市まちづくり1%システム審査委員会 会議録概要

日 時：平成24年10月14日（日）

午前9時～午後6時20分

場 所：市民参画センター3階

出席者：審査委員 檜楨委員長、阿部委員（事業番号2から欠席）、齋藤（秀）委員、
齋藤（き）委員、小山委員、前田委員、東谷委員（事業番号4から欠席）、
長内委員（事業番号7から欠席）、工藤委員、小林委員、田中委員
※4名欠席

市民との協働推進課 佐々木課長、齋藤補佐、堀川係長、葛西主事、佐藤主事、
阿保主事

農村整備課（事業番号1） 小山課長補佐、工藤係長

環境政策課（事業番号2） 竹谷係長、中道主事

観光物産課（事業番号2、4） 笹課長補佐

1 公開ヒアリング・審査会

<ヒアリング・審査方法>

- ・1事業ごとに公開ヒアリング・審査を実施。（審査は採点方式によって決定。）
- ・審査委員が申請団体に所属する場合は、ヒアリングから審査まですべて外れる。
 1. ヒアリング …15分程度（7分以内で事業内容の説明。残り時間で質疑応答。）
 2. 審査 …20分程度（事業内容・金額について審議後、採点表に記入。）
 3. 採点結果発表…採点表集計後、休憩ごとにまとめて発表。

【審査項目】

審 査 項 目	
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない
	② ひろく不特定かつ多数のための利益増進のものとなっている
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえている
	④ 市民ニーズに対応する解決策として有効なものとなっている
実現性	⑤ 計画や予算が具体的で、事業の実施手段や体制などが合理的である
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性が期待できる
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる
費用の妥当性	⑨ 事業の内容・規模に合った予算になっている
	⑩ 費用対効果のバランスがとれている

【審査採点】

区 分	評 価
審査項目に合致している	10点
やや、審査項目に合致していない部分がある	5点
審査項目に合致していない	0点

【決定方法】

採択…出席委員の合計の平均点が60点以上、
かつ、各審査項目の平均点が3点以上

《審査内容》

- （1次採択事業 変更承認申請）：みんなで学ぼうバルーン&ジャグリング
／CLAP（クラブ）

【主な意見】

- ・ワークショップで児童館や保育園の先生がバルーンアートの技術を学び、地域に戻って行事のときなどに生かしてもらえれば、まちづくりにつながるのではないかと思います。
- ・この変更申請に、非常に場当たりの印象を受けた。年間の事業として計画を立て、来年の1次で申請しても良かったのではないかと思います。
- ・参加者と主催者との間で、ノリやウケのようなものがあり、事業を膨らませていった結果の今回の申請であり、団体の柔軟性のようなものを、どのように見るのか問われているのだと思う。
- ・これから広がって欲しいという事業や、まちづくりに対して思いを持った団体を育てるために1%システムを活用してもらいたい。今回の変更申請については、思いを持った団体を育てていくことに重点をおいて考えてはどうか。
- ・参加者の声を客観的に知るためにも、アンケートを取って次に生かしていけば良いのではないか。
- ・変更申請をしたことで、団体の負担額が大きくなっている。アマチュアアーティストの育成というかたちで長く活動して欲しいので、団体会員の負担が大きくならないような運営をしてほしい。

【採択結果】

合計点 74.1点 ≥60.0点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員11名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	8.6
	② ひろく不特定かつ多数のための利益増進のものとなっている	7.3
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえている	5.9
	④ 市民ニーズに対応する解決策として有効なものとなっている	7.3
実現性	⑤ 計画や予算が具体的で、事業の実施手段や体制などが合理的である	7.7
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	9.1
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性が期待できる	7.3
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	6.8
費用の 妥当性	⑨ 事業の内容・規模に合った予算になっている	7.7
	⑩ 費用対効果のバランスがとれている	6.4
合計		74.1

● 8：農村女性の技術技能を学ぶ市民ふれあい交流事業

／弘前農村女性起業家巧みなママねっと

【主な意見】

- ・「津軽の味」を伝承するといっても、地域によって味や材料が異なるので、きちんと精査し、伝えて欲しい。
- ・郷土料理や伝統工芸の技術についてはどんどんPRしていただきたいが、自分たちの稼業のPRにならないようにして欲しい。
- ・多くの市民が参加できるような、伝統料理・伝統工芸等の技術を伝承する機会を作りながら、外に発信していくということは非常に素晴らしいと思う。
- ・今後事業を発展し、継続させるためにも、参加者が家に持ち帰るものや口に入るものについては、参加費を取ってもよいと思う。
- ・今は農業を大事にしていかなければならない時代であり、これまで農業を頑張ってきた女性たちがネットワークを作って積極的に行動するということはとても重要なことだと思う。

【採択結果】

合計点 83.6点 \geq 60.0点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 11名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	7.3
	② ひろく不特定かつ多数のための利益増進のものとなっている	8.6
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえている	9.1
	④ 市民ニーズに対応する解決策として有効なものとなっている	6.8
実現性	⑤ 計画や予算が具体的で、事業の実施手段や体制などが合理的である	9.1
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	9.5
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性が期待できる	9.1
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	6.8
費用の 妥当性	⑨ 事業の内容・規模に合った予算になっている	9.1
	⑩ 費用対効果のバランスがとれている	8.2
合 計		83.6

● 3 : 弘前市市民会館建築見学会 v o l . 1 / 特定非営利活動法人弘前総合舞台芸術研究所

【主な意見】

- ・市民会館の存在価値を再発見し、舞台芸術や音楽鑑賞への視野を広め関心を高めるため、普段見ることができない舞台裏や奈落などを見学する「建築見学会」や音の響きの良さを体感する「ミニコンサート」を実施する事業そのものは評価できる。
- ・市民会館の無料開放期間「フリーパスウィーク」がまだ公表されていない段階で、この事業のみ対象とすることは不公平感を感じる。行政が主体となり実施すべきではないか。

【採択結果】

合計点 48.2 点 < 60.0 点 ⇒ 不採択

※審査委員 11 名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	7.3
	② ひろく不特定かつ多数のための利益増進のものとなっている	5.9
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえている	5.0
	④ 市民ニーズに対応する解決策として有効なものとなっている	4.1
実現性	⑤ 計画や予算が具体的で、事業の実施手段や体制などが合理的である	3.6
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	5.5
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性が期待できる	5.0
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	4.1
費用の 妥当性	⑨ 事業の内容・規模に合った予算になっている	4.1
	⑩ 費用対効果のバランスがとれている	3.6
合 計		48.2

● 12：親力向上への支援事業「STEP勇気づけ子育てセミナー」

／子育て支援隊「ma・まうんてん」の会

【主な意見】

- ・子育てについては、様々な団体が、様々な手法により取り組んでいるが、継続させることが難しい。今回活動を始められたことはとても大事なことであり、是非活動を続けていって欲しい。
- ・子育てについては、様々な手法や団体がある。自分たちの手法やテキストに固執せず、様々な情報を集めてやってほしい。
- ・事業に参加できる人数が12名に限定され、今後どのように展開し、活動を広げていくのか検討して欲しい。

【採択結果】

合計点 55.9点 <60.0点 ⇒不採択

※審査委員11名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	5.5
	② ひろく不特定かつ多数のための利益増進のものとなっている	5.5
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえている	7.7
	④ 市民ニーズに対応する解決策として有効なものとなっている	6.8
実現性	⑤ 計画や予算が具体的で、事業の実施手段や体制などが合理的である	5.0
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	7.3
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性が期待できる	4.1
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	4.5
費用の 妥当性	⑨ 事業の内容・規模に合った予算になっている	5.0
	⑩ 費用対効果のバランスがとれている	4.5
合 計		55.9

● 1：農道維持管理事業／三和町会

【主な意見】

- ・農家の高齢化が進む中、冬期間の枝切等の作業が重労働となっており、農道除雪を地域で実施しなければいけないという課題は理解できる。
- ・同じような問題を抱え、自己負担により枝線農道の除雪を実施している地域もあり、補助金に頼らず実施していく体制づくりを進めていく必要がある。
- ・農道の枝線の除雪については、他の地域でも同様と考えられる。りんごの王国と言われながら、後継者不足や高齢化などの課題が山積する農業において、雪の問題は恒常的な問題であり、農業に関わる市の関係課が議論し、対策を検討する必要があるのではないか。

【採択結果】

合計点 56.0点 <60.0点

審査項目⑧将来的に広く波及効果が期待できる 2.5点<3.0点 ⇒不採択

※審査委員 10 名で審査採点（齊藤（き）委員は申請団体に所属するため審査から外れる）

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	3.5
	② ひろく不特定かつ多数のための利益増進のものとなっている	3.5
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえている	9.5
	④ 市民ニーズに対応する解決策として有効なものとなっている	8.0
実現性	⑤ 計画や予算が具体的で、事業の実施手段や体制などが合理的である	6.5
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	8.5
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性が期待できる	3.5
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	2.5
費用の 妥当性	⑨ 事業の内容・規模に合った予算になっている	5.5
	⑩ 費用対効果のバランスがとれている	5.0
合 計		56.0

● 11：史跡里山環境美化活動／乳井町おこし協力会

【主な意見】

- ・里山の環境整備は地域住民にとってもとても大事なことなので頑張ってほしい。また、「茶臼館」という地名の由来や地域に伝わっているおもしろい伝説などを子どもたちに教えるような事業も行ってほしい。
- ・地域の憩いの場としてだけでなく、地域外の人でも利用できるような環境づくりをしてもらいたい。
- ・茶臼館に行った機会があり、眺望は見事だったが、頂上まで登るのは大変だった。地域の人たちがこの場所をなんとかしようという強い思いになったことに感心した。
- ・こういった整備には様々な経費がかかるものだが、予算案を見るとあまり経費をかけないような計画になっており、地域住民が理解を示し、労力を提供してくれていることが背景にあるのだと思う。

【採択結果】

合計点 93.6 点 \geq 60.0 点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 11 名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	8.2
	② ひろく不特定かつ多数のための利益増進のものとなっている	9.1
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえている	10.0
	④ 市民ニーズに対応する解決策として有効なものとなっている	9.1
実現性	⑤ 計画や予算が具体的で、事業の実施手段や体制などが合理的である	10.0
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	10.0
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性が期待できる	9.1
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	9.1
費用の 妥当性	⑨ 事業の内容・規模に合った予算になっている	9.5
	⑩ 費用対効果のバランスがとれている	9.5
合 計		93.6

● 5 : 充実！生きがいがづくりパンフレット作成配布事業～弘前市内で生きがいを見つけませんか？～ / 5 - B e t w e e n

【主な意見】

- ・パンフレットの配布方法を、町会ではなくて老人クラブ単位にすると情報を必要としている人に行き渡りやすいと思う。
- ・バリアフリーの設備があるかなど、高齢者や障がい者の方にとって必要な情報を載せるなど、ありふれたパンフレットにならないよう、特殊性のあるものを作成して欲しい。
- ・パンフレットの性格上、広告と紹介記事との区別がつきにくいと思うので、広告部分とパンフレット部分をわかりやすいように作ってもらいたい。

【採択結果】

合計点 68.6 点 \geq 60.0 点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 11 名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	7.3
	② ひろく不特定かつ多数のための利益増進のものとなっている	6.4
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえている	6.8
	④ 市民ニーズに対応する解決策として有効なものとなっている	6.8
実現性	⑤ 計画や予算が具体的で、事業の実施手段や体制などが合理的である	7.3
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	8.6
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性が期待できる	5.9
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	6.8
費用の 妥当性	⑨ 事業の内容・規模に合った予算になっている	6.8
	⑩ 費用対効果のバランスがとれている	5.9
合 計		68.6

●6：第1回青森の<子育て・子育ち>ネットワーク会議 交流会事業／第58回子どもを守る文化会議・第1回青森の<子育て・子育ち>ネットワーク会議実行委員会

【主な意見】

- ・年に一度1つの都市で開催される「子どもを守る文化会議」の今年度の当番というだけで終わらないよう、継続したネットワークづくりやこれからのシステムづくりになるように期待したい。
- ・今回の実行委員会は大学関係者が多く、会場も大学であるが、行政や様々な団体を巻き込んで大学だけに偏らないようなネットワークを作してほしい。
- ・弘前には男女共同参画などいろいろなネットワークはあるが、子育ての分野にはないので、ネットワークができれば素晴らしいと思う。

【採択結果】

合計点 75.0 点 \geq 60.0 点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 10 名で審査採点（檜楨委員は審査から外れる）

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	7.5
	② ひろく不特定かつ多数のための利益増進のものとなっている	7.5
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえている	7.0
	④ 市民ニーズに対応する解決策として有効なものとなっている	5.5
実現性	⑤ 計画や予算が具体的で、事業の実施手段や体制などが合理的である	8.5
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	9.5
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性が期待できる	7.0
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	6.0
費用の 妥当性	⑨ 事業の内容・規模に合った予算になっている	8.5
	⑩ 費用対効果のバランスがとれている	8.0
合計		75.0

●7：嶽高原の『風のコンサート』事業／四季をふむ会

【主な意見】

- ・冬の嶽高原で市民や観光客を対象に、津軽三味線の演奏やカマクラ内でのギター演奏をし、雪を楽しむという事業で、マイナスイメージの強い雪をプラスのイメージに転換する発想が良い。今後も、市民の発想を変えるような事業をどんどん実施してほしい。
- ・弘前市街地から冬の嶽高原に行くのは大変だが、イベントがあれば行くきっかけ作りになるので、広く市民に対して事業をPRして欲しい。
- ・観光客の入り込み数が一番少ない冬期間の観光は青森県の課題の一つである。厳冬期でなければ実施できない行事として、今後も継続してほしい。

【採択結果】

合計点 81.5 点 \geq 60.0 点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 10 名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	8.5
	② ひろく不特定かつ多数のための利益増進のものとなっている	7.0
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえている	8.5
	④ 市民ニーズに対応する解決策として有効なものとなっている	7.5
実現性	⑤ 計画や予算が具体的で、事業の実施手段や体制などが合理的である	8.5
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	9.5
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性が期待できる	9.5
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	6.0
費用の 妥当性	⑨ 事業の内容・規模に合った予算になっている	8.0
	⑩ 費用対効果のバランスがとれている	8.5
合 計		81.5

● 9：市民のための相談会開催と相談援助者のためのハンドブック作成事業

／一般社団法人権利擁護あおい森ねっと

【主な意見】

- ・福祉の相談援助者のスキルアップを目的にしたハンドブックについては、地域の特性や社会資源に合わせた弘前ならではの内容であれば、とてもわかりやすく、利用しやすいものになると思う。
- ・福祉の専門職は、市民から相談を受けても内容が多岐に渡るため、基礎を学んでも相談内容に応用することがなかなかできないのが現状。この事業によって社会福祉士など、相談業務に従事する専門職のネットワークを強化して、困っている相談者を支えていく仕組みを作ることは、まちづくりに繋がると思う。
- ・ハンドブックを作成して終わるのではなく、そのハンドブックをいかに活用したかの検証もしてほしい。

【採択結果】

合計点 84.0点 ≥60.0点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 10名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	7.5
	② ひろく不特定かつ多数のための利益増進のものとなっている	8.5
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえている	10.0
	④ 市民ニーズに対応する解決策として有効なものとなっている	9.0
実現性	⑤ 計画や予算が具体的で、事業の実施手段や体制などが合理的である	8.0
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	9.0
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性が期待できる	7.5
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	9.0
費用の 妥当性	⑨ 事業の内容・規模に合った予算になっている	7.5
	⑩ 費用対効果のバランスがとれている	8.0
合 計		84.0

● 10：岩木山南麓豪雪まつり／岩木山観光協会

【主な意見】

- ・まつりを開催し、地域を活性化しながら集客を図るといこの事業の目的は、1%システムのまちづくりの趣旨に適しており、今後の発展性が期待されると思う。冬場のなかなか人が来ない時期に、岩木地区で冬の祭りを開催するのは、弘前市にとっても有益なことであると思う。

【採択結果】

合計点 81.5 点 \geq 60.0 点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 10 名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	9.5
	② ひろく不特定かつ多数のための利益増進のものとなっている	9.0
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえている	9.5
	④ 市民ニーズに対応する解決策として有効なものとなっている	7.5
実現性	⑤ 計画や予算が具体的で、事業の実施手段や体制などが合理的である	7.5
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	8.5
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性が期待できる	7.5
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	8.0
費用の 妥当性	⑨ 事業の内容・規模に合った予算になっている	7.0
	⑩ 費用対効果のバランスがとれている	7.5
合 計		81.5

● 2：常盤野地域カメムシ駆除対策／常盤野町会

【主な意見】

- ・薬剤散布は一時的な対応に過ぎず、大量発生する原因を排除しなければ解決にならない。
- ・この事業による効果を検証しながら、薬剤に頼らない方法を模索するためのカメムシの生態や生息環境についての調査等を、行政で実施してほしい。
- ・観光業に大きな影響を与えているので、カメムシ対策について行政に来年度以降の予算化を積極的に検討してほしい。

【採択結果】

合計点 点 79.4 ≥ 60.0 点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 9名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	6.1
	② ひろく不特定かつ多数のための利益増進のものとなっている	7.2
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえている	9.4
	④ 市民ニーズに対応する解決策として有効なものとなっている	8.9
実現性	⑤ 計画や予算が具体的で、事業の実施手段や体制などが合理的である	9.4
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	10.0
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性が期待できる	6.1
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	5.6
費用の 妥当性	⑨ 事業の内容・規模に合った予算になっている	8.3
	⑩ 費用対効果のバランスがとれている	8.3
合 計		79.4

● 4：近代化参照遺産として保存されるべきSL48640号機の再生保存事業

／特定非営利活動法人五能線活性化倶楽部

【主な意見】

- ・弘南鉄道新里駅に移設された蒸気機関車を、全国から募ったボランティアと市民が一体となって修繕することで、観光資源として保存してもらいたい気持ちがある。
- ・SLは、地域の子どもたちが見学や遠足に利用する等、社会教育的な面も持っている。
- ・観光と繋げて、行政でサポートしていく必要があるのではないかと。

【採択結果】

合計点 83.1 点 ≥ 60.0 点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 8名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	8.1
	② ひろく不特定かつ多数のための利益増進のものとなっている	6.9
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえている	7.5
	④ 市民ニーズに対応する解決策として有効なものとなっている	6.9
実現性	⑤ 計画や予算が具体的で、事業の実施手段や体制などが合理的である	10.0
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	10.0
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性が期待できる	8.1
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	7.5
費用の 妥当性	⑨ 事業の内容・規模に合った予算になっている	9.4
	⑩ 費用対効果のバランスがとれている	8.8
合 計		83.1

3次募集の審査結果（12事業のうち事業）

採択とする事業 9事業
不採択とする事業 3事業